



MITAKA Education Board みたかの教育

誌面から 2面/教育委員会表彰 3面/新人教員の最初の1年間
4面/三鷹市社会教育会館 平成26年度市民大学講座が開講します

三鷹市教育委員会 ☎0422-45-1151

総務課(3213)・学務課(3233)・指導課(3242)・生涯学習課(3314)・スポーツ振興課(3324)・
社会教育会館 0422-49-2521・図書館 0422-43-9151 ()内は内線番号

平成 26年 2014.4.13

目指す子ども像

- 自分を愛し、他人を愛し、三鷹を愛する人
- 確かな学力と健康でたくましい心身を備え、自ら学び続ける人
- 規範意識を備え、社会の一員として自ら責任ある行動がとれる人
- 自分の考えをもち、他者と豊かなコミュニケーションがとれる人
- 国際的な視野とチャレンジする心をもち、積極的に社会や地域に貢献できる人

※「人間力」：基礎的な素養を身に付け、自立した一人の人間として考え判断し、豊かに力強く生きていくための総合的な力
 ※「社会力」：社会とのかかわりをもち、社会の一員としての役割を果たしつつ、適切な人間関係を結び、生きていく力

学校教育の指導目標

教育委員会は、
「三鷹市教育ビジョン2022」に基づき、「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指し、
学校教育を推進します

- 1 地域とともに、協働する教育を進めます
- 2 小・中貫した質の高い学校教育を推進します
- 3 学校の経営力と教員の力量を高め、特色ある学園・学校づくりを進めます
- 4 安全で快適な、充実した教育環境を整えます
- 5 地域をつなぐ拠点となる学校をつくりまします

「三鷹市教育ビジョン2022」に掲げる5つの施策目標を柱に、具体的な施策の推進に取り組みます。

「いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちづくり」
「創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちづくり」
↓総務課内線3213

教育委員会の行政の基本目標

2月に開催された教育委員会定例会で、平成26年度基本方針を決定しました。

平成26年度 教育委員会の 基本方針

生涯学習の推進目標

ともに学び、学びを活かし、
学びの成果や絆が
地域に受け継がれていく
心豊かな社会をつくりまします

- 1 生涯学習社会の実現に向けた学習環境の整備を推進します
- 2 市民の多様な学習活動の支援と生涯学習によるまちづくりを推進します
- 3 地域の情報拠点としての図書館活動を推進します
- 4 生涯にわたり親しむことができる豊かなスポーツライフを推進します

平成26年度の 主要な施策・予算

平成26年度の市の一般会計予算額は66億3千500万円で、教育費65億6千209万円（一般会計に占める割合は99%です。教育委員会は、事業計画に基づき、次のような施策に取り組みまいります。
↓総務課内線3213

コミュニティ・スクールを基盤とした小・中貫教育の充実と発展《拡充》 7千805万8千円

コミュニティ・スクールを基盤とした小・中貫教育について、「三鷹市立学校小・中一貫教育の推進に係る実施方針」を踏まえ、更なる内容の充実を図るとともに、持続可能な教育活動や学園運営の支援等を行います。
また、学校支援者の裾野を広げるため、コミュニティ・スクールの仕組みや学校と地域とのかかわりを伝えるコミュニティ・スクールガイドを作成するなど、広報活動の充実を図ります。なお、事業の実施に当たっては、引き続き国の「学校運営支援等の推進事業委託金を活用します。



学校体育館の耐震補強の実施 1億3千612万1千円

平成23年度・平成24年度に実施した耐震診断内容再調査により、新たに耐震補強が必要となった学校体育館について、計画的に耐震補強工事を行います。

平成26年度は、第五小学校及び南浦小学校の耐震補強工事と、第三小学校ほか3校の実施設計を行います。

中学校特別教室等の空調設備整備の推進《拡充》 918万2千円

児童・生徒の更なる良好な学習環境の確保を図るため、平成22年度から平成24年度にかけて実施した小中学校への空調設備整備に続き、一部未整備となっている中学校の特別教室等（理科室や家庭科室など59教室）の整備に取り組みます。

平成26年度は実施設計を行い、平成27年度以降、国や東京都の補助制度の動向を注視しながら、計画的に整備工事を行います。
2面に続く

「教育委員」って？



教育委員会 委員
おか 由美

最近、メディアでも「教育委員」という言葉がよく出てきて、興味を持って下さっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ただ、実際にどのような活動をしているか、認知度はまだ低いかもかもしれません。

「教育委員」とは？・・・議会の同意を得て首長が任命し、教育行政全般の基本方針の決定や規則改正などの議案を審議するもの・・・と書いても、認知度を上げるお役には立っていない気がします。

審議等の報告は他でもありますが、会議以外の昨年度の私の活動を、少し具体的に紹介したいと思います。

四月、小・中学校の入学式に出席。新入生に教育委員会からお祝いの言葉を伝えました。五月から十月にかけて各校で行われる運動会にもできる限り出席しました。十月、中学生意見発表会で、各校を代表した中学生の瑞々しい考えを聞きました。十一月、市民駅伝大会を観戦し、中学生の入賞チームを表彰しました。二月、各校の保護者代表の方との懇談会にて、現役保護者の皆さんと情報交換しました。三月、小・中学校の卒業式に出席し、卒業生の門出をお祝いしました。

通年では、学校訪問で小学校3校と中学校4校に行きました。学校訪問では、全学級の授業を参観し、給食を試食し、校長先生等から現状を聞き、学校の状況把握に努めています。

また昨年はスポーツ祭東京が開催されたのでその開会式に出席。南部図書館開館式にも出席しました。教育委員会はスポーツ振興や図書館運営にも関わっています。

三鷹市は、コミュニティ・スクール(CS)を基盤とした小・中一貫教育を全市展開し、7つの学園があります。学園を支えているもののひとつが、CS委員会です。私自身、かつてCS委員でしたので、地域・学園の実情を知るためにも、CSの関係する会にも積極的に出席しています。以上、活動の一部ですが、ご紹介してみました。子ども達の様子を見る機会にも多々恵まれているのですが、それは喜びであるとともに子ども達の未来に思いをはせ、大きな責任も感じます。三鷹がより良くなるために、教育委員としての研鑽を積んでいきたいと考えています。

平成26年度の 主要な施策・予算

(1面からの続き)

●学校給食用食材の放射性物質検査の実施
26万1千円

児童・生徒や保護者のより一層の安心のため、小中学校における給食用食材の放射性物質検査を行います。

●学校給食の充実と効率的な運営の推進
3億742万1千円

安全でおいしい学校給食と効率的な運営を推進するため、平成26年度から新たに2校で自校方式による学校給食調理業務の民間委託を開始しました。また、平成27年度開始の1校と、開始から5年目の見直し時期を迎える1校の事業者選定を、平成26年度中に行います。

●総合教育相談の充実(拡充)
2千347万5千円

平成26年度は、スクールソーシャルワーカーについて、従来の教育相談員の中から1人を新たに任命して人員体制を4人に拡充し、総合教育相談室事業の更なる充実を図ります。

●オリンピック教育推進校事業の実施
350万円

第六小、大沢台小、南浦小、中原小、井口小、第一中で、児童・生徒の健康増進や体力向上を図るとともに、オリンピック等意義の理解や国際理解を深める学習、トップアスリート等との交流、体育授業等の環境整備を行います。

東京都の「オリンピック教育推進校事業委託金」を活用し事業を実施します。

●言語能力向上推進事業の実施
119万8千円

児童・生徒の言語能力の向上を図るため、北野小学校で、専門家を招いた授業及び教員研修を行います。なお、事業の実施に当たっては、引き続き東京都の「言語能力拠点校事業委託金」を活用します。

●理数フロンティア校事業の実施
40万円

小中学校における理数教育を推進するため、第一小学校及び第七中学校で、効果的な教材や指導方法に関する研究等を行います。なお、事業の実施に当たっては、引き続き東京都の「理数フロンティア校事業委託金」を活用します。

●川上郷自然の村の効率的な運営の推進
6千385万6千円

平成26年度からの指定管理期間(3年間)を通して、施設運営の一層の効率化に向けた改善と、指定管理者との連携による魅力ある自主事業の実施などにより、利用率の更なる向上を目指します。

●学校施設の長寿命化及び非構造部材の耐震点検等の実施(新規)
981万9千円

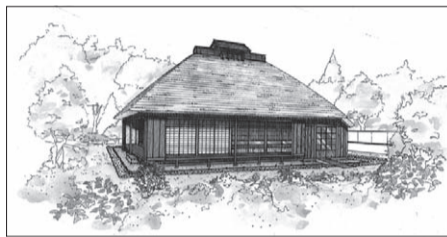
ファシリテイト・マネジメントの視点で、学校施設(校舎・体育館等)の長寿命化と防災機能の強化を図るため、非構造部材の耐震点検や電気設備等の現況調査を実施します。

●学校校庭等の芝生化の推進
7千484万9千円

環境負荷の低減や、児童・生徒への環境教育の推進、体力向上のため、東京都の補助金(対象基本額の全額)を活用して校庭等の芝生化整備を行います。また、学校と地域の協働による芝生の維持管理を引き続き行います。

●大沢二丁目古民家(仮称)の整備の推進
1億1千768万7千円

大沢二丁目古民家(仮称)について、大沢の里公園内の中核的な文化財の1つとして平成27年度の公開を目指し、復原工事を行います。整備後は、市民に向けた様々な体験学習や民具の展示を行うなど、地域文化財・地域観光の情報発信等の拠点として、三鷹型エコミュージアムのモデル事業を推進します。



●姉妹市町演奏会交流事業の実施
180万円

3年に1度実施している姉妹市町交流事業として、三鷹市管弦楽団を福島県天吹町に派遣し、中学生を対象とした演奏会を行います。

平成26年度は、本事業を「矢吹町姉妹市町締結50周年記念事業」の1つとして位置づけ、矢吹町との一層の交流を図ります。

●新たな図書館システムの開発
6千934万1千円

平成24年10月に三鷹市、三鷹市教育委員会、株式会社まちづくり三鷹、NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構の4者で締結したオープンソースプログラミング言語Rubyを活用した地域活性化に関する「共同研究開発協定書」に基づき、平成27年度の運用開始に向けて、新たな図書館システムの開発に取り組みます。

開発に当たっては、新たなICT環境に適応した機能の追加等を検討するなど、図書館の利用に対する市民満足度の更なる向上を目指すとともに、市内事業者との連携による地域活性化を推進します。

●デジジイ図書提供の推進
4万円

デジジイ図書(視覚障がい者のためのデジタル録音された本)について、利用者へよりスピーディーな提供を実現するため、デジジイ図書の情報提供ネットワーク「サピエ図書館」を活用します。サピエ図書館で登録されているデジジイ図書の電子データをダウンロードし、要望に応じた貸出しを行うこと等を通じて、利用者の利便性の向上を図ります。

●三鷹市立図書館50周年記念事業の実施
42万6千円

三鷹市立三鷹図書館(本館)が平成26年10月に開館50周年(昭和39年10月開館)を迎えることから、市民・団体との協働により平成25年11月に開館した南部図書館(愛称「みんなみ」)など5つの分館と連携し、記念事業を実施します。実施に当たっては、実行委員会を設置し、市民に対する図書館のPR、市民サポーターの育成を行うほか、NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構と連携して、読書のきっかけづくりや図書館の未来像を市民と語り合う場となるようなイベントを開催します。

●みたかスポーツフェスティバルの開催
400万円

スポーツ祭東京2013(東京国体)等の開催のために休止していた「みたかスポーツフェスティバル」を3年ぶりに開催します。開催に当たっては、実行委員会を設置して企画運営を行うとともに、障がい者も含めて誰もが参加できるスポーツイベントとして実施します。

三鷹市立第三小学校 建替等工事が竣工しました

平成25年2月より新校舎での学校生活が始まった三鷹市立第三小学校では、平成25年4月からは古い校舎の解体や外構工事を進めてきました。この度、校庭や倉庫棟などが整備され、平成26年3月に全ての工事が完了しました。

新しい校庭は全面を芝生化し、既存の樹木もできるだけ残した緑豊かな校庭として生まれかわりました。この校庭には、工事で伐採したケヤキの大木を活かしたベンチも設置されています。

この新しい第三小学校で児童が毎日を元気に過ごし、健やかに成長して欲しいと願っています。



北野小学校、第六中学校で 学校給食調理業務の民間委託がスタート

平成26年度から北野小学校、第六中学校で学校給食調理業務の民間委託を開始しました。給食施設・設備の整備状況、人員配置状況などを考慮しながら総合的に判断し、委託実施校を決定しています。

また、保護者のみなさんに事前説明会を行うとともに、委託事業者の決定に当たり、衛生管理、調理技術、経営実績などを考慮するため、プロポーザル方式により受託会社を選定しています。

平成19年度からスタートした学校給食調理業務の民間委託は、現在、12校(第二小、第四小、第六小、南浦小、中原小、北野小、井口小、東台小、第一中、第二中、第五中及び第六中)になりました。各委託実施校では、毎年、学校関係者や保護者、受託業者などからなる「学校給食運営協議会」を設置し、児童・生徒や保護者の意見を学校給食の運営に反映させながら、安全でよりおいしい給食づくりを目指しています。

これから市民のみなさんのご理解、ご協力をお願いします。

⇒学務課☎内線3238

三鷹市教育委員会へ ご寄附をいただきました

石川良廣様(㈲日石スターホールディングス代表取締役社長)より、昨年12月に、三味線を20竿(100万円相当)ご寄附いただきました。

ご寄附頂いた三味線は、三鷹市立中学校の教育活動に使わせて頂きます。

ありがとうございました。

第二中学校での三味線授業の様子▶



教育振興基金のご案内

三鷹市では、まちづくりを応援していただける方から寄附金を募集しています。平成24年3月には、学校教育の充実や生涯学習の推進など、教育の振興に資する事業への活用を図るため、新たに教育振興基金を創設しました。

寄附金は、寄附者のご意思にそって大切に活用していきます。

ぜひ、三鷹の教育への応援をお願いします。

⇒総務課☎内線3213

教育委員会表彰 / おめでとうございます /

平成26年3月7日、教育委員会表彰式が教育センターで行われました。他の児童・生徒の模範となる行いをした市立小中学校のみなさんが表彰されました。



- | | | |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 軍司佳歩さん(一小6年)
「空手:関東大会準優勝」 | 高橋倫太郎さん(一中2年)
「柔道:都大会2位」 | 南浦小学校児童会のみなさん
「地域と連携した『いじめゼロ運動』」 |
| 牧口折夢さん(一小5年)
「柔道:都大会3位」 | 多賀長門さん(一中2年)
「陸上:多摩大会1位」 | 二中野球部のみなさん
「野球:都大会準優勝」 |
| 北村優衣さん(一中2年)
「水泳:全国大会2位」 | 比留間穩覚さん(三中1年)
「水泳:全国大会2位」 | ※()内の学年などは表彰当時
⇒総務課☎内線3213 |



館内装飾の製作

南部図書館 サポーター の活動



「図書館サポーター」が大活躍！
今年度は図書館各館でも募集します

昨年11月に開館した「南部図書館みんなみ」(新川5-14-16)では、開館前から大勢のサポーターの皆さんが活動しています。開館準備作業、開館記念式典や施設見学会での案内やカフェサービスに始まり、開館後には、館内の装飾、テラスでのガーデニング、おはなし会やイベント協力などに大活躍。今後はさらに、展示の企画・運営や資料の整理など「みんなみ」ならではの活動も予定しています。こうした「図書館サポーター」の活動を、今年度から図書館の各館に広げようとしています。詳細は4月20日発行の「広報みたか」をご覧ください。



テラスでの花壇づくり

⇒南部図書館 ☎0422-76-5571



開館準備(配架作業)

市民文化祭60周年・ 芸術文化協会40周年 記念公演・展示が 行われました

三鷹市市民文化祭60周年・三鷹市芸術文化協会40周年を迎えた昨年は、例年の市民文化祭の催し物に加えて、姉妹市町の福島県矢吹町や兵庫県たつの市の皆様をお迎えして、記念事業として公演会と作品展を開催しました。



あゆり姫物語(矢吹町)



播州段文音頭(たつの市)

姉妹市町交歓公演会・交歓作品展

姉妹市町の矢吹町とたつの市の皆さまをお迎えして、交歓公演会「奏・謡・舞」と交歓作品展が行われ、1,780人の方が公演と展示を楽しみました。出演者や出品者、そして姉妹市町との間に温かい心の交流が生まれ、次の10年に向けた希望の生まれる会となりました。

ジャンルの垣根を越えた交歓公演会

「奏・謡・舞」姉妹市町交歓公演会では、支えあうことの大切さをテーマに、ジャンルの垣根を越えた演目を上演しました。

お祝いの曲「高砂」から始まり、大正琴の演奏に合わせて歌われた歌謡曲では現代日舞の踊り手が艶やかに舞いました。日本舞踊の舞い手は邦楽と管弦楽の掛け合いを大いに盛り上げ、民謡とジャズは詩吟と味わい深いセッションを行いました。幕間にはお囃子が練り歩き、大いに会場を沸かせ、最後は吹奏楽の演奏と合唱の声が合わさる中、バレリーナたちが可憐に舞いました。

矢吹町文化協会による創作舞踏「あゆり姫物語」では、高校生演じる姫と若者の迫真の演技に拍手が起り、たつの市文化協会連合会による「播州段文音頭」では、はっぴ姿で歌い舞う姿に笑顔がこぼれました。

100点を越える、三鷹市と姉妹市町の作品が一堂に展示された交歓作品展

交歓作品展では、矢吹町からの出展6点、たつの市からの出展8点を含む110点余りの作品を展示しました。ジャンルは絵画、俳句、短歌、華道、工芸、写真、書道と多岐にわたり、さんさん館の2階と3階を使った見ごたえのある作品展となりました。

三鷹市で生まれた作品と、矢吹町、たつの市の日常を切り取った作品が一堂に会し、ここでも市町を越えた交流が生まれていました。見学者からは、「たった3日の公開ではもったいない」という、うれしい言葉をいただきました。

⇒生涯学習課 ☎内線3314

新人教員の最初の1年間

初任者研修を
ご紹介します



三鷹市立小・中学校の先生たちは、初めての採用から3年間をとおして、教員の仕事に必要なことを学び、「若手教員研修」を受けています。今回はそのうち1年目の新人教員が受けている「初任者研修」をご紹介します。

「初任者研修」には、校内で行う研修と教育センターなど校外で行う研修の2つがあります。

校内での研修

年間で180時間あり、校長先生やベテランの指導担当の先生のもと、教員としての基礎・基本を身につけるための研修です。

そのうちの120時間は「授業研修」です。学習指導案を作成したり、先輩の授業を参観したり、研究授業を公開したりしながら、子どもがわかる授業、子どもが伸びる授業とは何かをこころ考え、実践し、改善します。周りの先生たちの厳しく、温かいアドバイスで、初任者は自分の課題をつかみ、明日の授業をよ



校内授業研究の様子

り良いものにしよつとします。残りの60時間は授業以外の生活指導や進路指導、学校組織などについて研修を受けます。体調防止、いじめ、食物アレルギーに関する指導なども、この時間に学びます。

校外での研修

様々な講義や演習をとおして教員としての力量を高めるための研修です。同期採用の新人教員同士が絆を深める機会でもあります。1年間で以下の①～③の3種類全ての研修を受けます。

- 1 年間10回三鷹市教育センターで実施される研修
(例：接遇研修、グループ研究授業等)
- 2 長野県川上郷自然の村で行う2泊3日の夏休み宿泊研修
(例：自然体験活動、グループ研究等)
- 3 3日間の課題別研修
(例：ボランティア活動への参加や民間企業等の体験等)



宿泊研修でのグループ協議

このように、三鷹市の新人教員は自らの力量を高めるために、日々研修に取り組んでいます。三鷹市の子どもの成長のために、これからも先生たちの研修は続きます。

↓指導課 ☎内線3247

教育委員の主な活動

教育委員会は、毎月1回の定例会、そのほか必要に応じて臨時会を開催しています。人事に関する案件など一部を除いて公開されており、どなたでも傍聴することができます。教育委員会の会議の開催予定、審議案件や会議録は、市ホームページに掲載しているほか、市政資料室(相談情報課市庁舎2階)および教育委員会総務課(教育センター1階)で閲覧もできます。また、教育委員会委員は、会議での活動のほかにも、都内教育委員会相互の連絡会、広域的な研修会に参加するなどの活動を行い、学校の状況や教育行政をめぐる諸課題の把握に努めています。

平成25年度下半期の主な審議案件と活動

- | | |
|--|---|
| <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成25年度一般会計補正予算見積書について ○三鷹市川上郷自然の村の指定管理者の指定の申出 ○三鷹市スポーツ傷害見舞金支給条例の廃止の申出 ○三鷹市立図書館処務規則及び三鷹市立図書館の管理運営に関する規則の一部改正 ○職員人事の推薦 ●教育委員会表彰の開催 ●学校訪問(第一中学校) ●第8回小中一貫教育全国協議会総会・懇談会出席 ●第8回小中一貫教育全国サミットinつくば出席 | <ul style="list-style-type: none"> ●学校訪問(第七小学校・第二中学校) ●東京都教育委員会との連絡会・懇談会出席 ●東京都町村教育委員会連合会 第3回常任理事会・理事会・理事研修会出席 |
| <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三鷹市公立学校の管理運営に関する規則の一部改正 ○三鷹市立学校事業決定規程の一部改正 ○三鷹市スポーツ推進審議会への諮問 ○みたか小・中一貫スタンダード(案)について(協議) ●教育委員会協議会の開催(「三鷹市スポーツ推進計画2022」素案(案)について・みたか小・中一貫スタンダード(案)について) | <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成26年度基本方針の承認について ○三鷹市社会教育委員条例の一部改正の申出 ○三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文について(協議) ○校長人事の内申 ○副校長人事の内申 ●全国コミュニティ・スクール連絡協議会総会出席 ●教育委員と市立小・中学校保護者代表との懇談会開催 ●東京都町村教育委員会連合会研修会出席 |
| <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成26年度一般会計予算見積書について ○三鷹市スポーツ傷害見舞金支給条例施行規則の廃止 ●教育委員会協議会の開催(平成26年度一般会計予算見積書について) | <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三鷹市立学校の通学区域に関する規則の一部改正 ○国体推進室設置規則の廃止 ○三鷹市立学校教職員出勤簿整理規程の一部改正 ○三鷹市スポーツ推進委員の委嘱 ○三鷹「学び」のスタンダード(家庭版)(案)について(協議) ○三鷹市教育委員会嘱託員設置規則の一部改正 ○職員人事の推薦 ●教育委員会表彰の開催 ●教育委員会協議会の開催(三鷹「学び」のスタンダード(家庭版)(案)について) |

三鷹市社会教育会館 平成26年度市民大学講座が開講します

新年度
受講生
募集中

「学び」が生まだす「地域」のチカラ

三鷹市では、「ともに学び、学びを活かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを基本目標に、一人ひとりの学習を支援しています。市民大学では、市民のみなさんと協働で企画してきた「総合コース」をはじめ、60歳以上対象の「むらさき学苑」や子育てなどの「一般教養コース」などを開講します。身近な地域の問題から今日の社会や世界を取り巻く問題まで、地域のみなさんと一緒に社会教育会館で学んでみませんか。



講座の様子

	講座名	講師	内容	日程	曜日	時間	定員	保育
社会教育会館(本館)	101 教育ってなに? 学ぶってなに? ~自ら判断できる力を育む~	中央大学文学部教授 池田 賢市さん ほか	私たちは今まで何を学んできたのだろうか? 何を学び取ってきたのだろうか? 何を伝え残せるのだろうか? しあわせはいつも自分のところが決める。教育の先にある「未来」を共に考えてみましょう。	5/16~3/6 (全30回) うち10回 ※自主学習日	金	午前10時~正午	各28人	20人
	102 昭和から現代へ~今、私たちは どのように歴史認識を深めていくか?~	神奈川大学特任教授 安田 常雄さん ほか	今を生きる私達は過去に存在した大日本帝国崩壊後、「民主主義」にのっとり、国家建設の道を歩んで来ました。第二次世界大戦中に生き続け、時代の転換を経験しました。その経過を知り、グローバル日本人として自覚を持ちましょう。					
	103 暮らしを見つめ直そう~環境・エネルギー、 食と安全、防災、社会保障について~	東京大学客員准教授 松本 真由美さん ほか	原発、環境破壊、少子高齢化、貧困などが我々の身近な、問題となっております。我が家、我が町、我が国の省エネ対策、防災対策、食の安全保障、弱者への配慮などについて具体的に学び、考え、そして実行に移しましょう。					
	104 科学の世界をのぞいてみよう ~先端技術がもたらす未来~	科学ジャーナリスト 瀧澤 美奈子さん ほか	ひとは、自然の中に様々な科学法則があることを発見し、多くのテクノロジーの開発につなげ、生活を向上させてきました。私たちはその内容をどれくらい知っているのでしょうか? この機会に、身近な科学・技術に触れてみませんか。					
	105 世界の動きと日本のゆくえ ~アベノミクスで日本はどうなる~	日本大学 国際関係学部教授 水野 和夫さん ほか	内外の政治経済情勢はその問題点を的確に読み取っていくのは難しい。日本はアベノミクスを標榜してデフレ脱却・経済成長・財政健全化を目指しているが、本当にそれは可能なのか。種々学習して考えてみましょう。					
一般教養コース	106 むらさき学苑(60歳以上対象講座)	国際情勢アナリスト 茂木 貴さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など広い分野を楽しく学習します。	5/13~3/3 (全30回)	火	午前10時~正午	150人	なし
	107 子育てエナジー(energy)講座 ~子育て・自分育て・親育てをめざして~	立教女学院短期大学講師 三好 良子さん	子育てにエネルギーを供給する為に、自分自身を活気づけて元気を回復し、仲間達からの激励を交換し合い、親の力をつけて勢いを増し、コミュニティ活動力の幅を広げましょう!(初めての方を優先)	5/20~7/15 (全9回)	火		25人	20人
東社会教育会館	201 自分の魅力発見講座	ビジネスコンサルティング 協会代表理事 藤山 友弘さん ほか	自分にはどんなことができるのだろうか。自分の強みとはなんだろうか。この講座では、各分野で活躍中の方々にいろいろなお話をさせていただき、これからの自分の参考にします。また、心理学的なアプローチから、自分の適性について理解していきます。	5/15~12/4 (全20回)	木	午前10時~正午	25人	15人
	202 東むらさき学苑(60歳以上対象講座)	NPO法人血管医学研究 推進機構理事代表 浅原 孝之さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など広い分野で楽しく学習します。	5/13~3/10 (全30回)	火		40人	なし
	203 目利き力養成講座	作家 生井 俊さん ほか	「自分の目で物事を見て、自分の頭で考える」ことをテーマに、多くの分野の話題に触れ、感性を刺激します。「ディズニーキャストはなぜ先読みできるのか」、「おいしい肉の楽しみかた」、「ニュースの見かた」ほかです。	5/16~12/5 (全20回)	金		25人	15人
西社会教育会館	301 ハッピーライフセミナー (12歳までの子どもを持つ保護者の方対象) ~あなたらしい子育てのために~	株式会社 マザートゥリー代表 日原 みちるさん ほか	成長する子どもとともに変化する悩みと向き合い、自分らしく楽しくイキイキと生きるためのコツをじっくり学びます。また、グループでの語り合いやメンバーとの共同作業などを通じて、心から信頼し合える仲間づくりの場となるよう、サポートします。	5/16~2/20 (全19回)	金	午前10時~正午	25人	15人
	302 西むらさき学苑(60歳以上対象講座)	井の頭かんさつ会代表 田中 利秋さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など広い分野で楽しく学習します。	5/13~3/3 (全30回)	火		70人	なし
	303 味覚アップセミナー ~「おいしさ」で食卓を笑顔に!~	日本味育協会代表 宮川 順子さん	味覚の基礎知識はもちろん、正しい食材選びなど初めての方でもわかりやすく学べる内容です。調味料や出汁の味比べ、サラダを作る回もあり、楽しみながら「おいしい」のための実践的な知識を身につけることを目指します。(材料費2,000円)	5/15~10/23 (全17回)	木		30人	15人

☆同日同時刻開催の講座に重複して申し込まれた場合、すべての講座の申込みが無効になります。

申込期間 3館共通

4月14日(月)~18日(金) 午前9時30分~午後5時

講座の申込方法 3館共通

各講座を開催する館に来館、電話、またはインターネットからお申込みください。

講座・催し物予約システム 3館共通

パソコン <http://www.pf489.com/mitaka/webkm/>

携帯電話 <http://www.pf489.com/mitaka/mobilekm/>

講座申込の際の注意事項 3館共通

(1) 3館を含めた全講座で、同日同時刻開催の講座は重複して申し込むことはできません。

☆重複して申し込まれた場合すべての講座の申込みが無効になります。

(2) コースの定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみハガキでご連絡します。

(3) 講座の受講料は無料です。ただし教材費は自己負担となります。

※自主学習日:原則講師の来ない日で学習生のみで学習する日です。講義を契機として各人が互いに意見を交わしたり交流を深めたり、運営について話し合ったりします。

●受講中は、携帯電話の電源は切ってください。

保育について 3館共通

(1) 保育対象は、講座開始日の時点で満1歳から就学前の幼児です。講座申込時にお申し出ください。

(2) 保育室を初めて利用する方を優先します。

(3) 当選者は、事前の保育説明会に親子で参加していただきます。

参加団体
募集中!!

平成26年度自主グループ講師派遣事業・
高齢者自主グループ企画講座講師派遣事業

社会教育会館では、三鷹市内で自主的、組織的かつ継続的に活動している「自主グループ」、「高齢者の自主グループ」の学習会に講師を派遣します。

申込み用紙は各社会教育会館にて配布しています。詳細はお問い合わせ下さい。

募集期限:4月25日(金)午後5時

生涯学習相談
窓口開設日

毎週
月・火・木・金曜日

午前9時30分~正午
午後1時~4時30分
社会教育会館(本館)にて

社会教育会館マップ

①社会教育会館(本館)

下連雀6-13-13 ☎0422-49-2521

②東社会教育会館

牟礼2-13-19 ☎0422-46-0408

③西社会教育会館

深大寺2-3-5 ☎0422-32-8765

